

医療安全管理学

生命：L1-04312MS

医療科目 3年／前期 1.5単位 選択科目

科目責任者 菅野 佳之(非常勤講師)

■教育目的

臨床検査技師として必要な安全管理意識を身につけ、患者に安全な医療を提供するための技術を習得する。

■学習到達目標

医療現場で臨床検査技師に求められている業務について理解する。

感染予防対策について理解する。

安全な検体採取法について理解する。

■準備学習（予習・復習）

予習：事前に授業内容を確認し、不明点などを整理しておく。

復習：授業内容をよく整理し見直して、疑問点を残さないようにしておく。

■授業形態

講義

■授業内容

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	序章	臨床検査と医療安全管理	
2	コミュニケーションスキル	接遇・コミュニケーションスキル・検査説明	
3	電氣的安全対策①	病院電気設備の安全基準	
4	電氣的安全対策②	医療機器と人体	
5	チーム医療へのかかわり	感染対策チーム(ICT) 栄養サポートチーム(NST) 糖尿病患者指導 その他	
6	リスクマネジメントと医療安全	臨床検査と医療事故 インシデント／アクシデントとその対応	
7	感染対策	感染対策の意義と考え方手指衛生 標準予防策	
8～9	採血	標準採血法 採血管と抗凝固剤 採血検体の取り扱い	
10～13	検体の取扱い	血液、血清、血漿、尿、喀痰、穿刺液、糞便、精液の取扱いについて	
14	新しい検体採取	鼻腔・咽喉等からの検体採取 皮膚・口腔等からの検体採取 肛門からの検体採取	
15	総括		

■授業分担者

加藤 正太(非常勤講師)(No.1～4)

菅野 佳之(非常勤講師)(No.5～14)

■課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

随時質問等を受け付け、都度解説することによりフィードバックを行う。

課題提出 100 % (課題提出をもって出席確認、成績評価とする。)

■教科書

プリントを配布する。